

2022年12月3日～10日 日報

12/03 予定通り、新千歳からバンコクへ：空カラの便（客は50人程）

チェックイン後、出発の1時間半前に手荷物検査場に行ったら、「本日の一番乗り」、出国も1番で、開いている店は免税店のみ。誰もいなかった。水は自販機で購入した。

バンコクの入国手続きも5分で済み、定宿の The Cottage に宿泊。

12/04 ここの手荷物検査も5分程度の待ちで済み、客の少なさが良く分かった。

ダッカ便は2/3程度の混み具合（以前のTGも、SQも満席だった）。

何事もあって（?）、無事 Nascent G にチェックイン。

Kがハシナさんの料理を持ってきてくれた。OISHI--!!!

その後、1週間の打合せ。

1. 10日は朝7時頃ホテルを出て、空港ビルにはいるのがベターとのこと。

2. Gazipur の学校はコロナ感染疑い者が出たため、生徒を集めることが出来なくなったので中止とした。（他校への変更も困難とのこと。）

3. 明日、PARAGON 社訪問、その後 MOHC 班と情報交換の名目の昼食会。

明後日、ブリーフィングの後に BKS とセミナーの件の打合せと次期事業の説明を行う。

YAMAGATA 病院へは行かない：小林さんは、未だ山梨にいるため。

4. 次期事業地に Talma 村の隣の Bhangra 村も入れる。

5. 保健局 DGHS の歯科部長とのアポを依頼した。

保健省へのアポは「JICA 経由（Salma さん経由）でないと無理」とのこと。

その他に話したが、「ビヤボール」のアルコールで溶けた？かな？

B 国用の K 帯の番号が消去されていた。3ヶ月以上の不使用が理由らしい。

Haider さんにシムカードの購入を依頼した。明日、PARAGON 社で会う時に受け取る。

速攻で OR と安全管理係に連絡しなくては!!!

12/05 PARAGON社のRahman社長との会談は順調（いい感じ）でした。

会談内容は別途添付します。

その後、MOHCとTFのメンバー総計12名+TKHの15名で1月のDC、SOHCSやOHCSの称号と認定証等について会談+昼食会（Dr. AkterとDr. Haiderが共同出資・経営しているレストラン）。会食後にレストランの大きな個室で、新アンチサルコペニア体操の実技指導を行った。

SIMカードは受け取ったのですが、携帯のカバーが開かないので、K宅での作業となってしまった。SIMカードセットは06:30pm。

大急ぎでホテルに向かった。1時間の遅刻。

明日、安全ブリーフィングの後に、K宅でBKSメンバーと次期事業についての相談と日本的には「介護ケアマネージャー」が該当するが、そのような人材の確保について相談する。

21時：やっぱりRabbyのFacebookを見た森田先生から、

「病み上がりか渡Bするとはケシカラン！」との怒りのメール。

Kに電話すると、「うちにも来たよ」と。

二人で「予想の時間通りだった」と大笑い。

12/06 12時からブリーフィング。

（「良く、口が回る！」と感心する早口だった。流石関西人）

12/9は金曜日と12/10出発日は争乱の気配。

出来ることは纏めて済ませる（少々、ホテル帰着が遅れても許してもらおう）。

「1日のやる事」をアポが取れ次第、ドンドン済ませることにしたのである。

☆Dr.Haiderから、セミナー関連の最終報告がKに伝えられた。（詳細は後述）

☆BKS首脳との会談：15時からの予定が始まったのは16時。場所：K宅。

参加者：セリーナ代表ほか副代表、会計担当、理事2名とK教授。

Kから、セミナーの開催、本事業でのBKS関連活動の報告、次期提案事業内容の説明がされ、了承された。次期事業のCPの件は当然OK。

30分程で、大体の話は済んだが、4人の女性首脳連の会話が（所々の単語が判るので「何の話か」は分かった）事業の目新しさを喜んでいるようだった。

お茶の時間に日本産のお菓子・ココアで大盛り上がりになって、Anti-Sarcopenia体操のデモと体験をしてもらおうと、「うちの姑さんにやらせてみる！」と言うので話を聞くと「トイレに行く介助」が大変なので「自分で立ち上がり、歩けるようになって欲しい」ので、とても良い経験だったと感謝された。嬉しい！！

英語版のパワポのリクエスト5件（今度有料にするか？ 売れそうかな？）

介護ケアマネージャー養成でも話は盛り上がったが具体案には行っていない。

・・・と、言う訳で、昨夕も1時間遅れの19時にホテルに帰着。

(夏なら明るい、今は真っ暗)

尚、明日11時にDGHS(保健局)の歯科部長との面談のアポ確保。

部長はKの部下・後輩でなく、「教え子」だった。

12/07 11時にモハカリの保健局で、Dr. Md. Mosharraf Hossain Khandker と面談。

訪問はK & Tで行いました。約30分。

1月24日のセミナーへの参加OK。コメント・顔写真の寄稿もOK。

本事業の概要説明 VS 彼が政府で行っている事業説明で結構時間がとられた。

まずは、「顔繋ぎ」は上手く行った。

★次はバングラ事務所をお願いしてDGHS 所長・保健省の高位役人(事務所が適当な方を選んでくれるでしょう)への1月中のアポを取りたいと思う。

★明日15時にバングラ事務所を訪問しますので、セミナーへの招待と新所長さんのコメント・顔写真の寄稿もお願いしなくては・・・。

会談が早く終わったので、近くのGulshan街で買い物と昼食。

紅茶45箱、カレー粉20個、Neem 石鹼20個、ニーム洗顔料5本

大荷物にホテルスタッフは呆れていた(以前はチマチマと蟻の様に運び入れていた)。

Kと一緒にバングラで「ピザの昼食」を摂り、16時にホテル帰館。

スーツケースのバックキングは金曜日の「ホテル軟禁日」に行くことにした。

現在17時30分、驚くなかれ!グータラな私がスロートレーニングの英訳作業とMOHCとTFへのアンケート(当然英文)の文面を作成しました。

これからKに、その添削依頼を出します。

なにせ、中学・高校時代の英語は5段階の2をキープした実績がありますので、

「只管苦手」なのです。(小学校ではローマ字が読めなかった・・・横文字嫌いだ!)

☆ PARAGON 社 Rahman 社長との会談：05/Dec. 11時～

場所：モハカリの PARAGON 本社会議室

議題-1：Gazipur Dental Camp 中止の件

「コロナの感染拡大防止の観点から、やむを得ない判断」と意見が一致した。

議題-2：1月24日のセミナーの件

参加していただけるとの事、コメント・顔写真の寄稿も OK。

雑談：Faridpur 近郊に P 社の工場や農場があるか？

ジョジョールならある。⇒チョット遠いかな？ホイプールから 60Km くらい。

議題-3：次事業採択・実施の際、Moulvibazar の TE、Gazipur の学校の Follow up はどうするか？

年に 1-2 回の Follow up を次事業の一環として農閑期に行うことで合意した。

議題-4：次事業開始までの予定は？

2023 年の募集に応募し、採択になったら 2024 年春期開始、事業期間 2 年で若手の育成も大目標に入れる。

次事業内容については、Follow up が的確に行えれば良いので、任せるとのこと。

確認事項：1月の Gazipur Dental Camp は既定の予定行動として組んである事を相互に確認した。

☆ セミナーの概要

参加者数：予定どおり 100～120 人（MOHC や TF からの参加・認定証授与で増加）

会場：ダンモンディーの Women's Voluntary Association-WVA-Home (BKS の本拠)

記念品、茶菓などの手配は Dr. Haider、会場設定担当者との交渉は Dr.Rabby となった。

私と K は冊子用のデータ集めと整理を行う：プリントの手配は k。